

日本遺産「日が沈む聖地 出雲」の認定継続について

日本遺産「日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～」は、平成 29 年度に全国 48 番目となる日本遺産に認定され、6 年が経ちました。

この度、文化庁において、これまでの取組と令和 5 年度から 3 か年の計画について評価・審査が行われ、7 月 14 日付けで『認定継続』の通知を受けましたので、報告します。

記

1 日本遺産 (Japan Heritage) 事業の目的

文化庁が平成 27 年度から実施している事業で、地域の歴史文化資源をストーリー化し、これらのストーリーを体感できる事業を行うことによって、地域内の住民の誇りを醸成し、また、多くの観光客に来てもらい経済効果をもたらすなど、地域を活性化させていくことを目的としています。

2 出雲市の認定ストーリー (平成 29 年度認定)

「日が沈む聖地出雲～神が創り出した地の夕日を巡る～」

<p>出雲神話の舞台となった島根半島の西端から南西に伸びる海岸線は、「日御碕」、「稲佐の浜」、「藪の長浜」の名で親しまれ、そこから見る夕日は絶景です。</p> <p>この海岸線にある出雲大社は「<small>あめのひすみのみや</small>天日隅宮」、日御碕神社は「<small>ひしずみのみや</small>日沈宮」とも称され、出雲の人々が夕日を神聖視して、畏敬の念を抱いていたことが伺えます。また、全国的にも大和の北西にある出雲は、古から日が沈む聖地として知られていたようです。</p> <p>日々異なる表情を見せて海に沈む美しい夕日と、構成文化財にまつわる伝承は、「日が沈む聖地出雲」の歴史を語り継いでいます。</p>	<p>【主な構成文化財】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出雲大社本殿 ・日御碕神社 ・神幸神事 ・稲佐の浜 ・藪の長浜 <p>など 23 か所</p>
---	---

3 日本遺産の認定状況

令和 4 年度末 全国で 104 件

4 令和 5 年度の再認定状況

① 審査対象案件 17 件 (平成 29 年度新規認定分)

② 審査結果

- ・重点支援地域 2 件 (…特に優れた取組を行っているとして他地域のモデルとなるもの)
- ・**認定継続 13 件 (…継続して認定されたもの)**
- ・再審査 2 件 (…認定更新を保留するもの)

※参考

〔令和 4 年度 審査対象案件 19 件 (H28 認定) →重点 3 件、継続 13 件、再審査 3 件〕
 〔令和 3 年度 審査対象案件 18 件 (H27 認定) →重点 4 件、継続 10 件、再審査 4 件〕

5 出雲市の取組内容に対する文化庁の評価

① 評価された点

- ・地域資源を活かしたアクティビティを工夫して考えている点
- ・若手プレイヤーの参加など幅広い世代を巻き込みながら盛り上げようとしている点
- ・地域プレイヤーが一定数おり、研修会等が開催されている点

